

# 上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

教育文化

令和4年度事業

## 1. PLAN（計画）

|         |   |       |
|---------|---|-------|
| 分野      | 5-1 生涯学習  | 担当課   |
| 施策の展開方向 | <p>① 生涯学習機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●社会教育委員会議を核として、生涯学習機会の充実を目指して生涯学習体制の構築に努めます。</li> <li>●各地区や団体の多彩な生涯学習活動の充実に努めます。</li> <li>●文化創造の推進にあたり、文化活動の場を確保するとともに、子どもや現役世代も参加しやすい仕組みの構築に努めます。</li> <li>●町民の教養を深めるとともに、健康増進等を図るため、文化教室の魅力向上や受講促進に努めます。また、作品等を披露する場として文化協会等と連携しながらペガサスホールを活用していきます。</li> </ul> | 社会教育課 |

## 2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

| 成果指標（KPI）の状況        | 戦略 | 基準値 R02 | 実績値 R03 | 実績値 R04 | 実績値 R05 | 実績値 R06 | 実績値 R07 | 実績値 R08 | 目標値 R08 |
|---------------------|----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 生涯学習事業への参加者数（年間）【人】 | -  | 231     | 233     | 379     |         |         |         |         | 280     |
|                     |    | 対前年増減→  | +2      | +146    |         |         |         |         |         |
|                     |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |
|                     |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果 (DO)   | 評価 (CHECK) | 課題・今後の取組方針 (ACTION)  |
|--|------------|--|
| <p><b>取組①</b> 行政・地域・家庭・学校・民間との連携体制の構築</p> <p>【取組の概要（背景・目的等）】<br/>社会教育委員会議（年3回）を核として、生涯学習機会の充実を目指して生涯学習体制の構築に努めます。</p> <p>【実施内容・成果（R04）】<br/>令和4年度の取組として、「高齢者・婦人学級」は年9回の講座を実施し、町内内科医院の先生による健康学習等の様々な講座、教材実習（フラワーアレンジメント等）、社会見学等を実施しました。<br/>「歴史を学ぶ講座」は『上牧町ゆかりの飛鳥時代の人々』をテーマに、町内在住の元放送作家と役場職員である文化財専門員の2人の講師による講演を年10回行いました。<br/>「歴史ガイドボランティア養成講座」は、講座や近隣市町村（河合町・広陵町等）のガイド見学を年9回実施し、また、奈良県オーキング協会や近隣の老人保健施設や他市の高齢者向け生涯学習団体からの依頼で片岡城跡のガイドを行いました。<br/>「家庭教育親子講座」は、クリスマスリース作り、さくら祭りにて『春の彩りコンサート』を実施しました。<br/>「家庭教育講座」は、上牧小学校の元校長を招き、人権を大切にしたい子育てについて講演していただきました。</p> | A          | <p>【今後の取組方針】<br/>今後も引き続き、社会教育委員会議（年3回）を核として、生涯学習機会の充実を目指して生涯学習体制の構築に努めます。<br/>また、各講座とも、アンケート調査の結果を踏まえて、ニーズに合った内容の講座を検討して実施します。</p> |
| <p><b>取組②</b> 持続可能な生涯学習体制の構築</p> <p>【取組の概要（背景・目的等）】<br/>社会教育委員会議（年3回）を核として、生涯学習機会の充実を目指して生涯学習体制の構築に努めます。</p> <p>【実施内容・成果（R04）】<br/>持続可能なものとしていくためには、講師陣の人材確保も必要であるため、令和4年度も引き続き、他市町村のホームページ等を活用するなど、課が一丸となって取り組み、多角的・能動的なアプローチにより、充実した人材確保に繋げることができました。</p>  | A          | <p>【今後の取組方針】<br/>今後も引き続き、講師の人材確保に努めます。</p>   |

# 上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

教育文化

令和4年度事業

## 1. PLAN（計画）

|         |   |       |
|---------|---|-------|
| 分野      | 5-1 生涯学習  | 担当課   |
| 施策の展開方向 | <p>① 生涯学習機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●社会教育委員会議を核として、生涯学習機会の充実を目指して生涯学習体制の構築に努めます。</li> <li>●各地区や団体の多彩な生涯学習活動の充実に努めます。</li> <li>●文化創造の推進にあたり、文化活動の場を確保するとともに、子どもや現役世代も参加しやすい仕組みの構築に努めます。</li> <li>●町民の教養を深めるとともに、健康増進等を図るため、文化教室の魅力向上や受講促進に努めます。また、作品等を披露する場として文化協会等と連携しながらベガサスホールを活用していきます。</li> </ul> | 文化振興課 |

## 2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

| 成果指標（KPI）の状況     | 戦略 | 基準値 R02 | 実績値 R03 | 実績値 R04 | 実績値 R05 | 実績値 R06 | 実績値 R07 | 実績値 R08 | 目標値 R08 |
|------------------|----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 文化教室全受講者数（年間）【人】 | -  | 123     | 149     | 166     |         |         |         |         | 180     |
|                  |    | 対前年増減→  | +26     | +17     |         |         |         |         |         |
|                  |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |
|                  |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果 (DO)  | 評価 (CHECK) | 課題・今後の取組方針 (ACTION)   |
|---|------------|---|
| <p><b>取組①</b> 町民の自己表現の場の提供</p> <p>【取組の概要（背景・目的等）】<br/>様々な自己表現の場を提供できるよう文化教室の講師や文化協会と連携しながら文化祭の展示を行います。</p> <p>【実施内容・成果（令和4年度）】<br/>令和4年度は、文化教室展示会場の案内板の数を増やし、作品の大きさに合わせてパネル設置の仕方を変えるなど作品の見やすさや会場レイアウトに重点を置きました。<br/>また、講師の意見を元に作品の自己表現の仕方について、照明を取り入れたい教室には、間接照明を設置したり、各教室ごとに独自の白布を持参し、空間に個性を出す取組をしました。</p> | B          | <p>【課題】<br/>取組後に文化教室の魅力をさらに提供できるよう関係団体及び講師や受講生の間で課題を取り上げ整理できるような機会を作り連携強化に努めます。</p> <p>【今後の取組方針】<br/>関係団体及び講師や受講生の意見も参考に作品展示の機会を拡充・創出できるように連携強化に取組んでいきます。</p> |
| <p><b>取組②</b> 文化教室の魅力向上及び受講促進</p> <p>【取組の概要（背景・目的等）】<br/>高齢化が進むにつれ、馴染みやすく健康的で集い語らえるような場の創出が求められています。</p> <p>【実施内容・成果（令和4年度）】<br/>文化教室では、新たに「みんなのラジオ体操教室」を開講する取組を行いました。また、受講内容のわかりにくい教室に関しては、文化教室申込期間中募集チラシを設置し受講促進を促しました。</p>   | B          | <p>【課題】<br/>関係団体や受講生から健康系教室だけでなく、文化系教室を新規に創出することも検討してほしいとの要望がありました。</p> <p>【今後の取組方針】<br/>関係団体や受講者の声も踏まえた形で文化教室の魅力向上及び受講促進につながる新規教室の創出に取組んでいきます。</p>           |

# 上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

教育文化

令和4年度事業

## 1. PLAN（計画）

|         |   |       |
|---------|---|-------|
| 分野      | 5-1 生涯学習  | 担当課   |
|         | ② 青少年の健全育成  | 社会教育課 |
| 施策の展開方向 | ●地域で子どもを育てる活動を推進するとともに、青少年に様々な活動や学習の機会を提供し、あわせて指導者の養成に努めます。 |       |

## 2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

| 成果指標（KPI）の状況            | 戦略 | 基準値<br>R02 | 実績値<br>R03 | 実績値<br>R04 | 実績値<br>R05 | 実績値<br>R06 | 実績値<br>R07 | 実績値<br>R08 | 目標値<br>R08 |
|-------------------------|----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| ジュニアリーダー研修新規登録者数（年間）【人】 | ○  | -          | 16         | 7          |            |            |            |            | 10         |
|                         |    | 対前年増減→     | +16        | -9         |            |            |            |            |            |
|                         |    | 対前年増減→     |            |            |            |            |            |            |            |
|                         |    | 対前年増減→     |            |            |            |            |            |            |            |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果<br>(DO)  | 評価<br>(CHECK) | 課題・今後の取組方針<br>(ACTION)   |
|--|---------------|--|
| <b>取組①</b> 青少年の生涯学習機会の確保と次世代の育成<br><b>【取組の概要（背景・目的等）】</b><br>青少年の健全な育成を目的に実施します。元々は、地域の子ども会で高学年の児童にグループを指導する力を身につけてほしいというリーダー養成を目的に、約30年前に始まりました。<br><b>【実施内容・成果（R04）】</b><br>令和4年度は、野外活動3回（フィールドアスレチック・川魚つかみ取り体験・雪中登山）と工作等の研修6回を実施しました。また、上牧町シルバークラブ連合会にしめ縄作りを教えていただき、地域の方と交流しながら郷土学習ができました。その他、令和3年度に引き続き救急講習を行い、事故等が起きた際に役立つ研修も実施しました。<br>新型コロナウイルス感染症の影響により、年間計画で予定していた宿泊研修は令和3年度と同様に日帰り研修に変更して実施しました。 | B             | <b>【課題】</b><br>小学校5年生を対象に新規募集を行います。小学校卒業と同時に辞めてしまう子どもが多数います。子ども会が縮小された現在、地域のリーダーの養成という観点からは、工夫をして参加者を確保していくことが必要であると考えます。<br><b>【今後の取組方針】</b><br>今後も引き続き、野外活動を行い、事故や災害が起きた際に備える救急講習を実施する予定です。また、参加者募集時の案内チラシの工夫や募集対象の小学5年生以外の学年（小学6年生）からも募集し参加者の確保に努めます。 |

# 上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

教育文化

令和4年度事業

## 1. PLAN（計画）

|         |   |       |
|---------|---|-------|
| 分野      | 5-1 生涯学習  | 担当課   |
|         | ③ 多世代交流機会の創出  | 社会教育課 |
| 施策の展開方向 | <p>●優れた能力・技術、豊富な知識・経験を有する高齢者と子どもや若者が交流する機会を創出することで、高齢者が技能を発揮する場を提供するとともに、子どもや若者の学びに対する関心や興味、好奇心の喚起を図ります。</p> <p>●学校との連携を図り、子どもたちの教育について、主体となる学校教育に加え、地域全体で支援する体制づくりを進めます。</p> |       |

## 2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

| 成果指標（KPI）の状況               | 戦略 | 基準値 R02       | 実績値 R03    | 実績値 R04    | 実績値 R05 | 実績値 R06 | 実績値 R07 | 実績値 R08 | 目標値 R08 |
|----------------------------|----|---------------|------------|------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 「まきっ子塾」学習アドバイザー登録者数（年間）【人】 | -  | 61<br>対前年増減→  | 58<br>-3   | 68<br>+10  |         |         |         |         | 60      |
| 学校支援ボランティア登録者数（年間）【人】      | ○  | 238<br>対前年増減→ | 217<br>-21 | 254<br>+37 |         |         |         |         | 250     |
|                            |    | 対前年増減→        |            |            |         |         |         |         |         |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果 (DO)  | 評価 (CHECK) | 課題・今後の取組方針 (ACTION)   |
|---|------------|---|
| <b>取組① 多世代交流による学習機会の創出</b><br>【取組の概要（背景・目的等）】<br>学習習慣や生活習慣を身につけるとても大切な時期でもある小学1年生から3年生を対象に、家庭学習の定着や保護者の負担軽減を目的としています。水曜日の放課後1時間程度、在籍学校の特別教室等を利用して、学習アドバイザーが宿題や自習活動の支援を行っています。<br>【実施内容・成果（R04）】<br>（令和4年度参加児童：147名（3校合計）実施回数：27回（3校平均））<br>退職された教員等を学習アドバイザーに任用することで、高齢者の生きがいづくり、地域づくりの場となっています。教員を目指す学生にとっては、退職した教員等と交流することにより、学習指導でのノウハウや児童への対応、将来についての相談等貴重な機会もでき、多世代交流が図られていると考えます。 | A          | <b>【今後の取組方針】</b><br>学習アドバイザーがまきっ子塾以外の事業（社会教育委員をはじめとする各委員会委員・フリースクール・歴史ガイドボランティア等）へも積極的に参画していただいております。多世代と交流しながら、活躍する場と機会を創出する体制を引き続き構築していきます。 |
| <b>取組② 学校支援事業の運営</b><br>【取組の概要（背景・目的等）】<br>学校・幼稚園と連携を図り子どもたちの教育について主体となる学校教育に加え、地域全体で支援する体制づくりを進めるために学校支援のボランティア活動を行う「学校・地域パートナーシップ事業」を推進していきます。<br>【実施内容・成果（R04）】<br>主な活動として図書支援・環境支援等を行い、小学校では登下校見守り支援も実施しました。まだまだ新型コロナウイルス感染症の影響を受けて中止や縮小になった支援活動（授業支援・放課後支援）もありますが、コロナ禍前の活動量に戻りつつあり、教職員の負担軽減に繋がり学校教育の充実を図ることができました。<br>また、自治会にボランティアの登録を呼びかけ、人材確保にも努めました。                           | A          | <b>【今後の取組方針】</b><br>今後も引き続き、地域の教育力の向上と地域ぐるみで学校教育の充実と活性化を図ることを目的に、学校支援ボランティアによる支援活動を継続していきます。<br>また、ボランティアの人材確保にも努めます。                         |

# 上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

教育文化

令和4年度事業

## 1. PLAN（計画）

|   |               |       |
|---|---------------|-------|
| 分野  | 5-1 生涯学習      | 担当課   |
| 施策の展開方向   | ④ 子どもの読書活動の推進 | 文化振興課 |
| ●すべての子どもが自主的に読書活動できるよう、本の楽しさを知る機会と本との出会いの場を提供します。 |               |       |

## 2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

| 成果指標（KPI）の状況         | 戦略 | 基準値 R02 | 実績値 R03 | 実績値 R04 | 実績値 R05 | 実績値 R06 | 実績値 R07 | 実績値 R08 | 目標値 R08 |
|----------------------|----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 図書の団体貸出を行う学校数（年間）【校】 | ○  | 1       | 2       | 3       |         |         |         |         | 5       |
|                      |    | 対前年増減→  | +1      | +1      |         |         |         |         |         |
|                      |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |
|                      |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果 (DO)   | 評価 (CHECK) | 課題・今後の取組方針 (ACTION)   |
|--|------------|---|
| <b>取組①</b> 学校と連携した読書活動の推進  |            | 総合戦略 基本目標.1   |
| 【取組の概要（背景・目的等）】<br>学校と図書館が連携し、子どもが自由に本を選び、読書を楽しめる機会を創出していきます。<br><br>【実施内容・成果（令和4年度）】<br>令和4年度は、図書の団体貸出、図書館訪問の受け入れ、学童保育所でのブックトーク（1つのテーマにそって数冊の本を紹介）を実施しました。<br>図書の団体貸出については学校の方から要望があった本を小学校3校へと貸出しました。<br>図書館訪問の受け入れ、学童保育所でのブックトークについては感染防止対策を行った上で実施しました。<br>この取組を通して、子どもと本・子どもと図書館をつなぐきっかけづくりができたと考えています。 | A          | 【今後の取組方針】<br>今後も引き続き、学校と連携した読書活動の取組を推進していきます。<br>小学校3校との連携を続けていくとともに、中学校への周知も行っていきたいと考えています。<br>また、令和4年度の学校への団体貸出状況を把握し、要望が多いと考えられるおすすめ本のリストを作成することで、団体貸出の利用へとつなげていきます。 |
| <b>取組②</b> 「おはなし会」の実施  |            | 総合戦略 -  |
| 【取組の概要（背景・目的等）】<br>地域と図書館が連携し、子どもが気軽に本に親しみ、本に出会う機会を提供していきます。<br><br>【実施内容・成果（令和4年度）】<br>令和3年度はコロナ感染拡大防止のため、中止していましたが、令和4年9月より、感染防止対策を行った上でボランティアグループ「ピーターパン」の協力のもと実施しました。参加人数はまだ少ないですが、少人数ならではのアットホームなおはなし会となっており、毎回、楽しみに参加している子ども達もいます。<br>この取組を通して、子どもに本の楽しさを伝えるとともに、地域と図書館をつなぐきっかけづくりができたと考えます。           | A          | 【今後の取組方針】<br>今後も引き続き、ボランティアグループ「ピーターパン」の協力のもと、おはなし会を実施していきます。<br>また、SNSを活用した周知活動を行い、子どもが本と出会う機会を提供していきたいと考えています。  |
| <b>取組③</b> 読書環境の整備   |            | 総合戦略 -  |
| 【取組の概要（背景・目的等）】<br>読書環境の整備を行い、子どもが利用しやすい図書館づくりを進めていきます。<br><br>【実施内容・成果（令和4年度）】<br>令和4年度は児童書の充実や季節ごとにテーマを決め、子どもたちが手に取りたくなるような本の展示を行いました。<br>この取組により、子ども達に新たな本との出会いの機会を提供することができたと考えます。   | A          | 【今後の取組方針】<br>今後も引き続き、読書環境の整備を行い、子どもが利用しやすい図書館づくりを進めていきます。<br>子どもが手に取ってみたいくなるような本の展示を行い、展示本コーナーのSNS掲載についても取り組んでいきます。   |

# 上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

教育文化

令和4年度事業

## 1. PLAN（計画）

|         |  |       |
|---------|--|-------|
| 分野      | 5-2 生涯スポーツ                                 | 担当課   |
|         | ① スポーツ施設の整備                                | 社会教育課 |
| 施策の展開方向 | ●グラウンドやテニスコート、町民体育館等のスポーツ施設の適切な維持・改修に努めます。 |       |

## 2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

| 成果指標（KPI）の状況        | 戦略 | 基準値<br>R02 | 実績値<br>R03 | 実績値<br>R04 | 実績値<br>R05 | 実績値<br>R06 | 実績値<br>R07 | 実績値<br>R08 | 目標値<br>R08 |
|---------------------|----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| スポーツ施設利用申込件数（年間）【件】 | -  | 4,062      | 3,375      | 3,450      |            |            |            |            | 4,300      |
|                     |    | 対前年増減→     | -687       | +75        |            |            |            |            |            |
|                     |    | 対前年増減→     |            |            |            |            |            |            |            |
|                     |    | 対前年増減→     |            |            |            |            |            |            |            |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果<br>(DO)  | 評価<br>(CHECK) | 課題・今後の取組方針<br>(ACTION)   |
|--|---------------|--|
| <b>取組①</b> 計画的な維持・改修によるスポーツ施設の長寿命化<br><b>【取組の概要（背景・目的等）】</b><br>気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しめるまちづくりを行っていくためにスポーツ施設の長寿命化を目指しています。<br><b>【実施内容・成果（R04）】</b><br>令和4年度は第一体育館アリーナ壁の貼り増し工事及び第一テニスコートの実施設計業務を実施しました。 | A             | <b>【今後の取組方針】</b><br>今後は、第一体育館の屋根が老朽化に伴い、強い雨が降った時にはアリーナ内に雨水が垂れてくるので、将来的には屋根の大規模改修工事が必要と思いますので、個別施設計画に基づき、施設の健全化を検討しながら適正管理を行う必要があると考えています。<br>令和5年度は、第一テニスコート全面改修工事を実施する予定です。 |

# 上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

教育文化

令和4年度事業

## 1. PLAN（計画）

|   |             |       |
|---|-------------|-------|
| 分野  | 5-2 生涯スポーツ  | 担当課   |
| 施策の展開方向   | ② スポーツ活動の振興 | 社会教育課 |
| <p>●誰もが気軽に楽しめるニュースポーツの普及に努めます。</p> <p>●2016年（平成28年）に設立された町民が主体となる「総合型地域スポーツクラブ」と連携し、幅広い年齢層の町民がスポーツを行うことができる機会を確保します。</p> <p>●地域において、トップスポーツチームやトップアスリートと触れ合う機会を創出するなど、地域やスポーツの活性化に努めます。</p> |             |       |

## 2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

| 成果指標（KPI）の状況         | 戦略 | 基準値 R02 | 実績値 R03 | 実績値 R04 | 実績値 R05 | 実績値 R06 | 実績値 R07 | 実績値 R08 | 目標値 R08 |
|----------------------|----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ニュースポーツ備品貸出件数（年間）【件】 | -  | -       | 10      | 2       |         |         |         |         | 50      |
|                      |    | 対前年増減→  | +10     | -8      |         |         |         |         |         |
|                      |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |
|                      |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果 (DO)  | 評価 (CHECK) | 課題・今後の取組方針 (ACTION)  |
|---|------------|--|
| <p><b>取組①</b> 各種スポーツ大会やスポーツ活動などの事業の推進</p> <p>【取組の概要（背景・目的等）】<br/>町民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しめるまちづくりを目指しています。</p> <p>【実施内容・成果（R04）】<br/>上牧町スポーツ協会主催事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、町民体育祭（町主催）及びスポーツフェスティバル大会（スポーツ協会主催）については中止となりました。<br/>スポーツ推進委員主催事業については、6月予定の子どもウォーキングは新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となりましたが、さわやかウォーキングは時期をずらして、1月に実施することができました。<br/>体育事業のスポーツ教室については、感染症対策のガイドラインに基づき受講者の手洗い、消毒、マスク等の感染防止対策を行いながらストレッチ体操を12回開催し参加者は10人でした。町民プールについては、町内の方を限定にして開催しました。</p> | B          | <p>【課題】<br/>町民体育祭については、年々参加者が減少してきて、自治会に負担をかけているのが現状です。<br/>令和5年度以降はスポーツ協会等と協力し、町民体育祭ではなく新しい形で実施を検討しているの、で早急に方向性を定めていく必要があります。</p> <p>【今後の取組方針】<br/>上牧町スポーツ協会主催事業については、各施設の新規新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインを守りながら事業計画等を進めて行きます。<br/>スポーツ推進委員主催事業については、子どもウォーキング・さわやかウォーキングを行います。<br/>体育事業のスポーツ教室（ストレッチ体操）については、開催します。</p> |
| <p><b>取組②</b> スポーツ団体と連携したスポーツ活動の基盤づくり</p> <p>【取組の概要（背景・目的等）】<br/>「スポーツ少年団」「総合型地域スポーツクラブ」等と連携し幅広い年齢層の町民がスポーツを行うことができる機会を確保できるよう、取り組みます。</p> <p>【実施内容・成果（R04）】<br/>奈良県民体育大会北葛城郡予選大会（町内スポーツクラブ登録団体）及び学童野球大会（スポーツ少年団）は、感染対策のガイドラインに基づき参加者の手洗い、消毒、マスク等の感染防止対策を行いながら開催することができました。</p>   | B          | <p>【課題】<br/>町内のスポーツ少年団及びクラブ登録チームが減少しているのが現状です。</p> <p>【今後の取組方針】<br/>町内のスポーツ少年団及びクラブ登録チームが減少する中、互いに連携して、スポーツ協会及びスポーツ推進事業に参加できる取組を検討していく必要があります。</p>   |
| <p><b>取組③</b> ニュースポーツの普及啓発活動の実施</p> <p>【取組の概要（背景・目的等）】<br/>町民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しめるまちづくりを目指しています。</p> <p>【実施内容・成果（R04）】<br/>町主催のバガサスフェスタ2022において、ニュースポーツブースを設けて、囲碁ゴルフ、輪投げ、BAGGO等のニュースポーツを参加者の方に体験していただきました。<br/>令和4年度当初は計画されていなかった、さくら祭り（令和5年3月）で、バガサスホールロビーにおいてニュースポーツ体験ブースを設けました。幅広い世代に参加していただくことができ、好評を得ることができました。</p>   | A          | <p>【今後の取組方針】<br/>令和5年度も町主催事業にニュースポーツ普及活動の取組を積極的に行っていきます。</p>   |

# 上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

教育文化

令和4年度事業

## 1. PLAN（計画）

|         |  |       |
|---------|--|-------|
| 分野      | 5-3 人権教育   | 担当課   |
|         | ① 人権教育の推進  | 社会教育課 |
| 施策の展開方向 | ●規範・人権意識の醸成に向け、学校・家庭・地域が一体となった道徳教育や福祉教育、人権教育を推進します。<br>●ヒューマンライツセミナーや指導者研修会等を開催し、人権学習の継続と発展を推進します。 |       |

## 2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

| 成果指標（KPI）の状況              | 戦略 | 基準値 R02 | 実績値 R03 | 実績値 R04 | 実績値 R05 | 実績値 R06 | 実績値 R07 | 実績値 R08 | 目標値 R08 |
|---------------------------|----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ヒューマンライツセミナー新規受講者数（累計）【人】 | ○  | -       | -       | 89      |         |         |         |         | 50      |
|                           |    | 対前年増減→  |         | +89     |         |         |         |         |         |
|                           |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |
|                           |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果 (DO)   | 評価 (CHECK) | 課題・今後の取組方針 (ACTION)   |
|--|------------|---|
| <b>取組①</b> 学校・家庭・地域の連携による人権教育の推進   |            | 総合戦略 基本目標.1   |
| <p>【取組の概要（背景・目的等）】</p> ヒューマンライツセミナーを開催し、人権学習の継続と発展を推進します。指導者研修会を実施し、各関係機関の代表者を中心に参加を呼びかけ、実践力をを高める研修会を実施します。 <p>【実施内容・成果（R04）】</p> ①10月14日（金）<br>ペガサスホールでヒューマンライツセミナーin上牧を開催しました。朗読劇「心に響く語りをめざして～いのち・あい・きずな～」と題して朗読劇団「泉座」のみなさんに公演していただきました。「朗読劇のすばらしさを初めて知ったかた」「感動して涙を流したかた」「内容と自分自身と重ね合わせたかた」「差別や人権について別の視点で考えたかた」、アンケート満足度92%でした。<br>朗読を聞いて「物語を知る」ことだけでなく、すばらしい熱い語りによって「人権を学ぶ」「生き方を学ぶ」「感動して涙する」ところまで、響いていました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止の対策として大ホールで開催し、町PTA協議会の「青少年問題講演会」と共催というかたちをとり、参加者を増やしました。幼稚園や学校のPTAと共催したことで、子どもたちにまで影響される課題を提供できたこともよかったと思います。なお、ヒューマンライツセミナーin上牧の参加者は236人でした。（令和3年度141人）                     ②2月24日（金）<br>人権教育指導者研修会を実施しました。「地下壕が語りかけてくること」講師 田中正志さん（NPO法人屯鶴峯地下壕を考える会）香芝市の屯鶴峯地下壕現地フィールドワークを計画しましたが、雨のために座学となりました。香芝市に現存する第一級の戦争遺跡があることや、在日朝鮮人が過酷な労働を強いられてきたことなど、改めて平和や在日朝鮮人問題について考えてほしいことを提起していただきました。参加者11名 | A          | <p>【今後の取組方針】</p> ヒューマンライツセミナー・指導者研修会等を実施し、人権学習の継続と発展を推進します。<br>ヒューマンライツセミナーin上牧は町PTA協議会との共催の関係で、過去2年間は平日午前中に開催してきましたが、学校の教員にも参加を広げるために、水曜日の午後を設定します。新型コロナウイルス感染症対策と参加者を増やすために、今後ともペガサスホールでの開催を計画します。 <p>令和5年度の計画<br/>                     日時 11月8日（水）14時<br/>                     場所 ペガサスホール<br/>                     演題 「困った子は困っている子～奈良少年刑務所 絵本と詩の教室～」<br/>                     講師 詩人・作家 寮美千子さん<br/>                     上牧町人権教育研究会・上牧町PTA協議会と共催予定</p> |



# 上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

教育文化

令和4年度事業

## 1. PLAN（計画）

|         |   |       |
|---------|---|-------|
| 分野      | 5-4 学校教育  | 担当課   |
|         | ① 学習環境の充実   | 教育総務課 |
| 施策の展開方向 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●安全安心で快適な学習環境を提供するため、計画的に設備・備品等を整備します。</li> <li>●学校現場のニーズを勘案し、時代に対応したICT環境の充実を図るとともに、アナログとの融合を図り、デジタル化の推進による弊害に対応した学習環境の確保に努めます。</li> <li>●「上牧町学校適正化基本計画」に沿って、望ましい学校教育環境の整備に取り組みます。</li> </ul> |       |

## 2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

| 成果指標（KPI）の状況      | 戦略 | 基準値 R02 | 実績値 R03 | 実績値 R04 | 実績値 R05 | 実績値 R06 | 実績値 R07 | 実績値 R08 | 目標値 R08 |
|-------------------|----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 教員向け研修開催回数（年間）【回】 | ○  | 2       | 1       | -       |         |         |         |         | 2       |
|                   |    | 対前年増減→  | -1      | -1      |         |         |         |         |         |
|                   |    |         | 8       |         |         |         |         |         |         |
|                   |    | 対前年増減→  | +8      |         |         |         |         |         |         |
|                   |    |         |         |         |         |         |         |         |         |
|                   |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果 (DO)  | 評価 (CHECK) | 課題・今後の取組方針 (ACTION)  |
|---|------------|--|
| <b>取組① 学校施設及び備品等の整備</b>   |            | 総合戦略 -   |
| <p>【取組の概要（背景・目的等）】</p> <p>子どもたちが安全かつ快適に学習できる環境を確保するため、適切な学校施設及び備品等の整備を推進していきます。</p> <p>【実施内容・成果（R04）】</p> <p>適切な学校施設及び備品等の整備を推進するに当たり、令和4年度においては、下記のとおり工事等を行いました。</p> <p>（学校施設整備）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 上牧第二小学校多目的室・会議室窓手摺設置工事</li> <li>● 上牧第三小学校多目的室空調機新設工事</li> <li>● 上牧第三小学校照明器具取替工事</li> <li>● 上牧中学校多目的ホール空調機新設工事</li> <li>● 中学校ペガサス教室空調機設置工事</li> </ul> <p>（備品購入）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 抗菌仕様学習机</li> <li>● その他各種備品（管理備品、教材備品、特別支援学級備品、保健備品、給食備品、特別活動備品）</li> </ul> | A          | <p>【今後の取組方針】</p> <p>施設の老朽化、備品の経年劣化が進行していますが、財政的に学校からの要望すべてには対応できていない状況ですので、令和5年度も優先順位を踏まえつつ、計画的に整備していきます。</p> <p>（学校施設整備）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 小中学校体育館空調整備工事</li> <li>● 小中学校体育館公衆無線LAN整備工事</li> <li>● 上牧小学校生活科室エアコン入替工事</li> <li>● 上牧小学校給食室照明LED取替工事</li> <li>● 上牧第三小学校屋外プール改修工事</li> <li>● 上牧第三小学校特別教室等照明器具入替工事</li> <li>● 上牧第二中学校浄化槽設備改修工事</li> </ul> <p>（備品購入）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● その他各種備品（管理備品、教材備品、特別支援学級備品、保健備品、給食備品、特別活動備品）</li> </ul> |
| <b>取組② ICTを活用した教育支援</b>   |            | 総合戦略 基本目標.1  |
| <p>【取組の概要（背景・目的等）】</p> <p>児童生徒の学習意欲の向上や学力の育成を図るため、情報化の進展、社会環境の変化に対応したICT環境の整備等を推進していきます。</p> <p>【実施内容・成果（R04）】</p> <p>令和4年度においては、下記のとおりICT環境の整備を行いました。</p> <p>（ICT環境整備）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● タブレット等各種ICT機器の確保</li> <li>● 貸出用モバイルルーターの確保</li> </ul> <p>（ICT機器の運用面での支援）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ICT支援員の配置</li> <li>● 県域GIGAスクール運営支援センターの整備（協議会参加）</li> </ul>   | B          | <p>【課題】</p> <p>運用面（ICT機器を活用した授業展開等）においては、ICT支援員の配置を令和4年度で終了しましたので、ICT機器を活用した授業づくりの継続とICTに関する知識やスキルを身につけられる機会の確保が今後の課題となります。</p> <p>【今後の取組方針】</p> <p>令和5年度も引き続き、ICT環境の整備（維持管理）に努めるとともに、ICT支援員による支援の代替として、GIGAスクール運営支援センターの活用へ移行していきけるよう働きかけていきます。また、教職員の業務負担の軽減や児童生徒一人ひとりへの個別最適化した学びの提供を実現するため、奈良県が県域での導入に向けて取組を進めている「統合型校務支援システム」の導入を予定しています。</p>  |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果<br>(DO)  | 評価<br>(CHECK)                               | 課題・今後の取組方針<br>(ACTION)   |
|--|---|--|
| <b>取組③</b> 学校適正化に向けた協議及び環境整備   |   | 総合戦略 -   |
| <p>【取組の概要（背景・目的等）】<br/>令和4年3月に策定した「上牧町学校適正化基本計画」に基づき、中学校統合を推進するため、「上牧町学校統合準備委員会」を設置するとともに、新たな中学校舎の整備に向け、基本設計業務を行っていきます。</p> <p>【実施内容・成果（R04）】<br/>「上牧町統合準備委員会」において、4つの部会（総務部会、学校教育部会、通学部会、PTA部会）を設け、統合に係る諸課題への対応について検討を行いました。<br/>また、統合後の新たな中学校舎の整備に当たり、基本設計業務を行う予定でしたが、整備方針の検討に時間を要したため、業務を完了することができませんでした。</p> | <p style="text-align: center;"><b>B</b></p> | <p>【課題】<br/>令和8年4月の開校に向け、速やかに基本設計業務を完了する必要があります。</p> <p>【今後の取組方針】<br/>今後も引き続き、「上牧町学校統合準備委員会」において、統合に係る検討を行います。また、令和5年度においては、統合後の中学校舎の整備に向け、基本設計業務を完了するとともに、実施設計業務に着手します。</p> |

# 上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

教育文化

令和4年度事業

## 1. PLAN（計画）

|         |  |       |
|---------|--|-------|
| 分野      | 5-4 学校教育   | 担当課   |
|         | ② 子どもへの学習支援  | 社会教育課 |
| 施策の展開方向 | ●すべての児童生徒の学習意欲の向上や家庭における学習習慣の体得を図るため、学習支援の機会の確保と充実に努めます。 |       |

## 2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

| 成果指標（KPI）の状況      | 戦略 | 基準値 R02 | 実績値 R03 | 実績値 R04 | 実績値 R05 | 実績値 R06 | 実績値 R07 | 実績値 R08 | 目標値 R08 |
|-------------------|----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 専門講座開催回数【回】       | ○  | 6       | 3       | 6       |         |         |         |         | 6       |
|                   |    | 対前年増減→  | -3      | +3      |         |         |         |         |         |
| 「まきっ子塾」参加児童満足度【%】 | ○  | -       | -       | 70.8    |         |         |         |         | 80.0    |
|                   |    | 対前年増減→  | ±0      | +70.8   |         |         |         |         |         |
|                   |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果 (D0)  | 評価 (CHECK) | 課題・今後の取組方針 (ACTION)   |
|---|------------|---|
| <b>取組① 様々な専門講座の開催</b><br>【取組の概要（背景・目的等）】<br>青少年の健全な育成を目的に、子ども体験学習事業として、青少年に様々な活動や体験学習を実施しました。<br>【実施内容・成果（R04）】<br>実施内容については、理科の実験・工作教室（3回）木工教室（1回）茶道体験教室（2回）を実施しました。<br>体験事業をペガサスフェスタやさくら祭りで実施することにより、多くの子どもたちや保護者に積極的に参加いただけることができました。<br>また、講座の申込方法をホームページでの申込を可能にし、先着順ではなく抽選する方法を確立しました。  | A          | <b>【今後の取組方針】</b><br>理科好きの子どもの育成を目的として引き続き理科の実験・工作教室を主として実施していきます。<br>また、普段、学校の授業では体験できないような個々の能力を伸ばす専門的な体験講座の開催が求められているため、アンケート結果等を踏まえ、積極的な講師陣の確保に努めていきたいと考えます。 |
| <b>取組② 学習支援教室（まきっ子塾）の開催</b><br>【取組の概要（背景・目的等）】<br>学習習慣や生活習慣を身につけるとても大切な時期でもある小学1年生から3年生を対象に、家庭学習の定着や保護者の負担軽減を目的としています。水曜日の放課後1時間程度、在籍学校の特別教室等を利用して、学習アドバイザーが宿題や自習活動の支援を行っています。<br>【実施内容・成果（R04）】<br>令和4年度 参加児童・・・三校合計147名<br>(内訳) 上牧小学校    43名<br>上牧第二小学校 38名<br>上牧第三小学校 66名<br><br>実施回数・・・上牧小学校    27回<br>上牧第二小学校 28回<br>上牧第三小学校 26回<br><br>保護者と児童に対してアンケート調査を3年振りに実施し、147名中89名から回答がありました。おおむね高評価をいただきました。<br>保護者からは「宿題が終わって帰ってくるのは親としてありがたい」「家でもゆっくりすごせる時間が増えた」という意見がたくさんありました。家庭学習の定着を目的とした本事業の内容が、各家庭へ浸透しているものと評価できると思います。また、家庭の負担軽減にも効果があったのではないかと感じています。<br>さらに、一部の保護者の意見として、「子どもがまきっ子塾を楽しみにしている」、「宿題が終わってプリントを何枚やったとうれしそうに話してきます」、「自主的に勉強をするようになりました」等の声をいただきました。児童が楽しみながら学習することで、学習への意欲を高められたと考えます。 | A          | <b>【今後の取組方針】</b><br>今後も引き続き学習アドバイザーと各小学校・担任の教員とも連携を図り「まきっ子塾」を運営していきたいと考えます。   |

# 上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

教育文化

令和4年度事業

## 1. PLAN（計画）

|         |   |       |
|---------|---|-------|
| 分野      | 5-4 学校教育  | 担当課   |
|         | ③ 安心して学べる教育環境の充実  | 教育総務課 |
| 施策の展開方向 | ●障がいに応じた特別の指導を行う必要がある児童生徒に対する特別な学習機会の提供に努めます。<br>●不登校の児童生徒への支援や就学指導支援体制の充実を図るとともに、児童生徒の様々な悩み（学力・人間関係・いじめ等）に対する相談体制の強化に努めます。 |       |

## 2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

| 成果指標（KPI）の状況 | 戦略 | 基準値 R02 | 実績値 R03 | 実績値 R04 | 実績値 R05 | 実績値 R06 | 実績値 R07 | 実績値 R08 | 目標値 R08 |
|--------------|----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 通級指導教員数【人】   | ○  | 4       | 5       | 6       |         |         |         |         | 5       |
|              |    | 対前年増減→  | +1      | +1      |         |         |         |         |         |
|              |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |
|              |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果 (DO)   | 評価 (CHECK) | 課題・今後の取組方針 (ACTION)   |
|--|------------|---|
| <b>取組① 通級指導教室（ペガサス教室）の充実</b><br>【取組の概要（背景・目的等）】<br>平成25年9月に開設した通級指導教室「ペガサス教室」において、個々の教育ニーズに合った指導を行っていきます。<br>【実施内容・成果（R04）】<br>令和4年度は、上牧町と河合町で運営を行い、コミュニケーションや学習につまずきを感じている児童生徒（小学生55名（上牧町44名・河合町11名）、中学生14名（上牧町のみ））に対し、指導員が寄り添いながら必要な支援の提供を行いました。（令和5年3月31日時点）また、就学前の幼児への支援から切れ目なく特別な教育課程による指導を中学校に至るまで展開しているほか、ニーズに応じて指導員が対象児童生徒の在籍校まで赴いて指導を行う訪問型の通級指導についても継続して行いました。<br>「ペガサス教室」の運営に当たっては、指導方法の創意工夫や他の教職員に対する指導助言等が奏功し、コミュニケーションや学習に課題を抱える児童生徒の成長が見られました。また、教育相談に丁寧に対応することで、保護者の不安の解消・緩和にもつながったのではないかと考えます。                       | A          | <b>【今後の取組方針】</b><br>今後も継続していきますが、指導時間や回数等の要望がありますので、ニーズに合った指導ができるように検討していくとともに、通級指導担当以外の教職員の通級指導教室に対する理解を深めていくことや小中学校の連携等に取り組む予定です。 |
| <b>取組② 教育相談体制の充実</b><br>【取組の概要（背景・目的等）】<br>児童生徒の健やかな心身の育成に資するよう、様々な悩みに対する相談体制の強化に努めていきます。<br>【実施内容・成果（R04）】<br>人間関係や不登校等の悩みを抱える児童生徒や保護者への支援として、県の事業により配置されたスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを活用し、教育相談体制を構築しました。<br>また、町の相談窓口も設け、教育総務課で保護者からの電話相談と来所相談を受け付けているほか、中学校においては、心の教室相談員を配置し、よりきめ細かなケアができるよう努めました。加えて、令和4年度からは不登校児童生徒への支援としてフリースクール事業を行っていますが、居場所づくりや社会的自立を支援するなかで、保護者や児童生徒と面談を行いながら、不登校児童生徒へのよりよいサポートの提供に努めました。<br>社会全体の環境の変化により、悩みや困りごとを抱える児童生徒や保護者は増加傾向にあり、相談内容も多様になっていますが、上記の取組、体制構築を通じて、学校生活や日常における様々な悩みや困りごとの解消・緩和に役立っていると考えます。 | A          | <b>【今後の取組方針】</b><br>令和5年度も引き続き、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの活用、心の教室相談員の配置、フリースクールの運営を通じて教育相談体制の充実に努めます。                                 |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果<br>(D0)  | 評価<br>(CHECK) | 課題・今後の取組方針<br>(ACTION)  |
|--|---------------|---|
| <b>取組③</b> 行政・地域・家庭・学校との連携の構築  |               | 総合戦略 -  |
| <p>【取組の概要（背景・目的等）】<br/>不登校児童生徒への支援や学校安全の強化を図るため、行政・地域・家庭・学校との連携の構築を推進していきます。</p> <p>【実施内容・成果（R04）】<br/>不登校児童生徒への支援として、令和4年9月にフリースクール「Smile Farm かんまき」を開設しました。町内NP0法人との官民連携による運営を通じて、居場所や社会との関わりを持てる場所を提供することで、不登校児童生徒を孤立から守るとともに、学習支援や地域との交流、様々な体験を通じて、学校復帰や社会的自立につなげられるよう支援に努めました。</p> <p>また、事業実施に当たっては、必要な支援を提供するため、フリースクールのスタッフと定期的な意見交換会の実施や学校、家庭と連携を取りながら、児童生徒の受入を行いました。体制の構築には至りませんでした。</p> <p>その他、上牧第二小学校・上牧第二中学校の2校においては、教職員の安全意識の向上や施設の安全管理をはじめ、地域ボランティアと連携した交通安全の実施、自然災害時の対応について総合的な学習の時間や社会科、理科、道徳等の教科に関連させて横断的・系統的に取り組むなど、地域・行政と連携を図りながら児童生徒の安全を確保する取組を進めてきたことが評価され、奈良県内で初めてSPS（セーフティ・プロモーション・スクール）の認証を取得することができました。</p> | <b>A</b>      | <p>【今後の取組方針】<br/>今後も引き続き、不登校児童生徒への支援として、フリースクール「Smile Farm かんまき」を運営していきますが、利用審査における明確な基準の設定や指導計画等の作成などといった運営面の課題の解決とあわせて、支援を必要としている児童生徒に支援を届けるため、行政・地域・家庭・学校との連携体制の構築に努めます。</p> <p>また、上牧第二小学校と上牧第二中学校においては、SPS認証校として、さらなる学校安全の強化を図っていきます。</p> |

# 上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

教育文化

令和4年度事業

## 1. PLAN（計画）

|         |   |       |
|---------|---|-------|
| 分野      | 5-4 学校教育  | 担当課   |
|         | ④ ふるさと教育の充実   | 教育総務課 |
| 施策の展開方向 | ●奈良県や上牧町の現状に向き合い、ふるさとの魅力や普遍的な価値に気づき、ふるさとに対する愛着や誇りを育むことを目的に、職場体験を通じて県や地域、町民、学校が連携したふるさと教育を行い、上牧町の将来を担う人材育成に努めます。 |       |

## 2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

| 成果指標（KPI）の状況           | 戦略 | 基準値<br>R02 | 実績値<br>R03 | 実績値<br>R04 | 実績値<br>R05 | 実績値<br>R06 | 実績値<br>R07 | 実績値<br>R08 | 目標値<br>R08 |
|------------------------|----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 県内企業や地域との交流活動回数（年間）【回】 | ○  | 2          | 2          | 2          |            |            |            |            | 3          |
|                        |    | 対前年増減→     | ±0         | ±0         |            |            |            |            |            |
|                        |    | 対前年増減→     |            |            |            |            |            |            |            |
|                        |    | 対前年増減→     |            |            |            |            |            |            |            |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果<br>(DO)   | 評価<br>(CHECK) | 課題・今後の取組方針<br>(ACTION)  |
|---|---------------|---|
| <b>取組①</b> キャリア教育及び職業教育の実施<br><b>【取組の概要（背景・目的等）】</b><br>上牧町に対する愛着や誇りを育むとともに、働くことの意義や目的の理解、働く意欲や態度を学ぶことを目的に、毎年中学2年生を対象に職業体験を実施していきます。<br><b>【実施内容・成果（R04）】</b><br>令和4年度においては、下記のとおり職業体験等を行いました。<br><b>【上牧中学校】</b><br>旅行事業者や音楽関係の事業者、服飾専門学校など、7つの業種の職業人を講師として招き、職業体験を実施しました。（生徒109人参加）<br>今回は、生徒がそれぞれの職業ごとに設置したブースを巡る形式で行われましたが、講演や実習等への参加を通じて、様々な体験をすることができ、就労に関する理解と意欲の向上につなげることができたと考えます。<br><b>【上牧第二中学校】</b><br>美容関係事業者や製図事業者、工場板金事業者、医療関係事業者の4つの業種の職業人を講師として招き、職業体験を実施しました。（生徒52人参加）<br>上牧第二中学校では、その他にも仕事調べの課題や保護者等、身近な職業人へのインタビュー、芸術家・生命保険会社の講話、TK式進路コンパス等、キャリア教育として様々な取組を実施しました。<br>職業体験については、新型コロナウイルス感染拡大の影響で3年ぶりの実施となりましたが、プロの職人の方々による仕事の紹介や技能の披露、実習を通じて、現場で働く人たちの思いや仕事のやりがい、厳しさを知る機会となり、参加した生徒の職業観の形成に役立ったと考えます。 | A             | <b>【今後の取組方針】</b><br>今後も引き続き、職業体験を実施しますが、学習内容をより充実・発展させるため、新たな講師や職業体験先を探していきたいと考えます。 |

# 上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

教育文化

令和4年度事業

## 1. PLAN（計画）

|         |   |       |
|---------|---|-------|
| 分野      | 5-4 学校教育  | 担当課   |
| 施策の展開方向 | ⑤ グローバル人材の育成  | 教育総務課 |
|         | ●豊かな語学力・コミュニケーション能力、主体性・積極性、異文化理解を身につけたグローバル人材の育成に努めます。 |       |

## 2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

| 成果指標（KPI）の状況          | 戦略 | 基準値<br>R02 | 実績値<br>R03 | 実績値<br>R04 | 実績値<br>R05 | 実績値<br>R06 | 実績値<br>R07 | 実績値<br>R08 | 目標値<br>R08 |
|-----------------------|----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 国際交流事業実施回数（累計）<br>【回】 | ○  | -          | -          | -          |            |            |            |            | 5          |
|                       |    | 対前年増減→     | ±0         | ±0         |            |            |            |            |            |
|                       |    | 対前年増減→     |            |            |            |            |            |            |            |
|                       |    | 対前年増減→     |            |            |            |            |            |            |            |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果<br>(DO)  | 評価<br>(CHECK) | 課題・今後の取組方針<br>(ACTION)  |
|--|---------------|---|
| <b>取組①</b> 国際交流事業（世界に伍して活躍するグローバル人材の上牧町育成事業）   |               | 総合戦略 基本目標.1   |
| 【取組の概要（背景・目的等）】<br>学校教育事業の一環として、中学生の外国語に対する興味・意欲・関心をさらに深め、他国の中学生との交流を通じて異文化に触れることにより、相互理解の推進、国際感覚豊かな人材の育成を目的として、国際交流事業を推進していきます。<br><br>【実施内容・成果（R04）】<br>台湾・桃園市立の中学校と上牧町立中学校が学校間交流を行う予定でしたが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、実施することができませんでした。               | B             | 【今後の取組方針】<br>令和5年度は、台湾・桃園市立の中学校の生徒の訪問団を受け入れ、上牧町の家庭でホームステイを実施する予定です。                                     |
| <b>取組②</b> 国際交流授業の実施   |               | 総合戦略 -  |
| 【取組の概要（背景・目的等）】<br>新型コロナウイルス感染症の流行を契機に、他国の中学生との交流機会を確保するため、リモート交流授業を実施していきます。<br><br>【実施内容・成果（R04）】<br>令和4年度においては、上牧町立中学校の生徒と台湾・桃園市立の中学校の生徒が、グループ形式でお互いの国に関するテーマを設定し、英語でリモートによる授業交流を行いました。実際に台湾に行ったことがない子どもたちが、台湾や英語に対する興味関心を深めるきっかけとなったのではないかと考えます。 | A             | 【今後の取組方針】<br>令和5年度も引き続き、リモート交流授業を実施する予定ですが、リモートでは相手の表情や理解度など、読み取り難い部分があったため、スムーズにリモート交流授業ができるよう改善に努めます。 |

# 上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

教育文化

令和4年度事業

## 1. PLAN（計画）

|         |   |       |
|---------|---|-------|
| 分野      | 5-5 就学前教育   | 担当課   |
| 施策の展開方向 | <p>① 幼児教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●近年の少子化とニーズの多様化に対応するため、幼児教育の環境の充実を図るとともに、地域や小学校との連携を進めるなど、上牧らしい教育環境整備を推進します。</li> <li>●家庭や地域と幼稚園が一体となって幼児の成長を温かく見守れる教育環境の構築に努めます。</li> <li>●幼児の心身の発達段階を考慮しつつ、のびのびとした環境の中で、幼児の個性や主体性、協調性、社会性の育成に努めます。</li> <li>●障がい児等の受入体制の強化など、幼稚園教育の一層の充実に努めます。</li> <li>●教育環境を充実させるため、施設等の改修や教材の充実に努めます。</li> <li>●教諭と幼児の信頼関係を築き、幼児とともによりよい教育環境を創造するように努めます。</li> <li>●多様化する教育内容に対応できるよう、研修や視察活動などを積極的に取り入れ、教育者の資質の維持・向上を図ります。</li> <li>●就学前の児童に対して、教育、保育等を総合的に推進するため、幼稚園と保育所機能の一体化に向けた取組を検討します。</li> </ul> | 教育総務課 |

## 2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

| 成果指標（KPI）の状況            | 戦略 | 基準値 R02 | 実績値 R03 | 実績値 R04 | 実績値 R05 | 実績値 R06 | 実績値 R07 | 実績値 R08 | 目標値 R08 |
|-------------------------|----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 幼稚園児と小学校児童との交流回数（年間）【回】 | ○  | -       | -       | 1       |         |         |         |         | 3       |
|                         |    | 対前年増減→  | ±0      | +1      |         |         |         |         |         |
|                         |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |
|                         |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果 (DO)   | 評価 (CHECK) | 課題・今後の取組方針 (ACTION)   |
|--|------------|---|
| <p><b>取組① 就学前の学習環境の充実</b></p> <p>【取組の概要（背景・目的等）】<br/>生きる力の基礎となる豊かな感性・意欲・態度を養うとともに、幼児の長所や可能性を伸ばすことを目的に、就学前教育を推進していきます。</p> <p>【実施内容・成果（R04）】<br/>令和4年度においては、下記の取組を通じて就学前教育の充実を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●英語教育の充実<br/>園児の段階から英語教育や情操教育を推進するため、外国人講師を招き、英語指導をしていただきました。多くの園児が歌やダンス等、遊びを通じて英語を自然と身につけることができていました。</li> <li>●体育教育の充実<br/>園児の基礎体力の向上を図るため、民間のスポーツ指導講師に授業を担当していただきました。運動が苦手な子どもでもわかりやすい指導で、苦手克服につながり、子どもたちの自信につながっているように思われます。また、休み時間に体育教室で習った縄跳びや鉄棒等に自分から取り組む姿も見られ、以前より体を動かすことや運動に意欲的な園児が増えてきました。</li> <li>●特別支援教育の充実<br/>支援を必要とする園児に対し、個々のニーズに合った指導をするため、特別支援スタッフを配置し、園児の個性や主体性、協調性、社会性の育成に努めました。園内で指導方針を共有することで、子どもたちが自分で行えることは見守り、困ったときにはすぐに手を差し伸べるなど、それぞれの子どもたちに寄り添った支援ができていると考えます。</li> </ul> | A          | <p>【今後の取組方針】<br/>今後も引き続き、就学前の学習環境の充実に努めていきますが、情報発信をより充実させることで、保護者の理解を深めるとともに、保護者へのアンケート（幼稚園運営に関するアンケート）結果を踏まえ、ニーズに応えられるよう、新たな取組や改善について検討していく予定です。</p> |
|  |            | 総合戦略 基本目標.1   |



【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果<br>(DO)   | 評価<br>(CHECK) | 課題・今後の取組方針<br>(ACTION)  |
|---|---------------|---|
| <b>取組②</b> 未就学児と地域・小学校の連携事業の推進  |               | 総合戦略 -  |
| <p>【取組の概要（背景・目的等）】<br/>園児（年長児）の小学校生活へのスムーズな移行を支援するため、町内小学校3校と連携を図っていきます。</p> <p>【実施内容・成果（R04）】<br/>令和4年度は、幼稚園教諭が小学校3校を訪問し、校内の様子や校長先生、1年生の担任教員からのメッセージなど、撮影したものを編集し、動画にして園児に見てもらったほか、オンライン交流では、1年生の授業と一緒に受講し、合唱やクイズにも参加しました。また、お別れ遠足では学校巡りを行ったり、県からアドバイザーを派遣していただき、幼・小の接続に関する研修を行ったりするなど、様々な取組の実施を通じて幼・小連携の充実を図ることができたのではないかと考えます。</p> | <b>A</b>      | <p>【今後の取組方針】<br/>今後も引き続き、未就学児と地域・小学校との連携事業を実施していきますが、令和5年度においては、より小学校生活を感じ取れるよう、小学校への訪問を実施する予定です。</p> |

# 上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

教育文化  
令和4年度事業

## 1. PLAN（計画）

|         |  |        |
|---------|--|--------|
| 分野      | 5-5 就学前教育  | 担当課    |
|         | ① 幼児教育の充実  | こども未来課 |
| 施策の展開方向 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●近年の少子化とニーズの多様化に対応するため、幼児教育の環境の充実を図るとともに、地域や小学校との連携を進めるなど、上牧らしい教育環境整備を推進します。</li> <li>●家庭や地域と幼稚園が一体となって幼児の成長を温かく見守れる教育環境の構築に努めます。</li> <li>●幼児の心身の発達段階を考慮しつつ、のびのびとした環境の中で、幼児の個性や主体性、協調性、社会性の育成に努めます。</li> <li>●障がい児等の受入体制の強化など、幼稚園教育の一層の充実に努めます。</li> <li>●教育環境を充実させるため、施設等の改修や教材の充実に努めます。</li> <li>●教諭と幼児の信頼関係を築き、幼児とともによりよい教育環境を創造するように努めます。</li> <li>●多様化する教育内容に対応できるよう、研修や視察活動などを積極的に取り入れ、教育者の資質の維持・向上を図ります。</li> <li>●就学前の児童に対して、教育、保育等を総合的に推進するため、幼稚園と保育所機能の一体化に向けた取組を検討します。</li> </ul> |        |

## 2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

| 成果指標（KPI）の状況 | 戦略 | 基準値 R02 | 実績値 R03 | 実績値 R04 | 実績値 R05 | 実績値 R06 | 実績値 R07 | 実績値 R08 | 目標値 R08 |
|--------------|----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
|              |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |
|              |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |
|              |    | 対前年増減→  |         |         |         |         |         |         |         |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果 (DO)   | 評価 (CHECK) | 課題・今後の取組方針 (ACTION)  |
|--|------------|--|
| <b>取組①</b> 認定こども園の設置（幼保一元化）に係る検討<br>【取組の概要(背景・目的等)】<br>認定こども園の設置が上牧町にとって必要な事業かを含め、調査・研究を推進します。<br>【実施内容・成果(R04)】<br>令和4年度においては、認定こども園を整備された近隣自治体の担当者に、活用された補助金や必要な事務についてお伺いしました。 | B          | 【課題】<br>認定こども園を新規で整備する場合の財源、土地等、現時点では学校適正化の動向を注視しながら検討を進める必要があると考えています。<br>【今後の取組方針】<br>令和3年度より第1保育所、上牧幼稚園間で人事交流を実施しており、認定こども園に移行した際に、スムーズに教育・保育が提供できるよう、今後も継続して実施します。 |

# 上牧町第5次総合計画（後期基本計画）評価シート

教育文化

令和4年度事業

## 1. PLAN（計画）

|         |  |       |
|---------|--|-------|
| 分野      | 5-6 文化財  | 担当課   |
|         | ① 歴史文化の保全  | 社会教育課 |
| 施策の展開方向 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●上牧町内に点在する歴史・文化資源の掘り起こしと情報発信の充実に取り組みます。</li> <li>●町民が歴史資産の価値や魅力を再認識し、郷土の誇りとして感じられるように、町民の共有財産として保全し、後世に受け継ぐとともに、魅力の発信に取り組みます。</li> <li>●史跡上牧久渡古墳群の整備及び教材化と文化財等の調査と活用研究を進めます。</li> </ul> |       |

## 2. DO（実施結果）/CHECK（評価）/ACTION（今後の取組方針）

| 成果指標（KPI）の状況                  | 戦略 | 基準値 R02        | 実績値 R03    | 実績値 R04       | 実績値 R05 | 実績値 R06 | 実績値 R07 | 実績値 R08 | 目標値 R08 |
|-------------------------------|----|----------------|------------|---------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 史跡上牧久渡古墳群の整備【%】               | ○  | 40.0<br>対前年増減→ | 40.0<br>±0 | 50.0<br>+10.0 |         |         |         |         | 100     |
| 歴史ガイドボランティアの養成人数（目標年度終了時点）【人】 | ○  | 18<br>対前年増減→   | 17<br>-1   | 16<br>-1      |         |         |         |         | 30      |
|                               |    | 対前年増減→         |            |               |         |         |         |         |         |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果 (DO)   | 評価 (CHECK) | 課題・今後の取組方針 (ACTION)  |
|--|------------|--|
| <b>取組①</b> 史跡上牧久渡古墳群を中心とした文化財の保存及び整備の推進  |            | 総合戦略 基本目標.3  |
| 【取組の概要（背景・目的等）】<br>平成27年10月7日に国指定された史跡上牧久渡古墳群の整備を推進していきます。<br><br>【実施内容・成果（R04）】<br>史跡上牧久渡古墳群整備事業について、令和4年度は実施設計業務を実施し、許認可申請の提出を行いました。<br>当初の事業計画は仮設道造設工事の予定でしたが、実施設計業務の遅れにより、年次計画の見直しをする状況になりました。   | B          | 【課題】<br>実施設計をもとに、整備工事を着実に進めていく必要があります。<br><br>【今後の取組方針】<br>文化庁や県担当課に指導を受けながら、庁内関係課と連携し整備事業を更に円滑に進めて行く方針です。 |
| <b>取組②</b> 歴史ガイドボランティアの養成  |            | 総合戦略 基本目標.3  |
| 【取組の概要（背景・目的等）】<br>町民が歴史資産の価値や魅力を再認識し、郷土の誇りとして感じられるように、町民の共有財産として保全し、後世に受け継ぐとともに、魅力の発信に取り組みます。<br><br>【実施内容・成果（R04）】<br>歴史ガイドボランティア養成講座や近隣市町村（河合町・広陵町等）のガイド見学を9回実施しました。また、奈良県ウォーキング協会や近隣の老人保健施設や他市の高齢者向け生涯学習団体からの依頼で片岡城跡のガイドを行いました。<br>さらに、さくら祭りにて、ペガサスホールロビーでガイドによるブースを設け、史跡上牧久渡古墳群の案内や、画文帯環状乳神獣鏡のレプリカに触れるコーナー等を設営し、啓発活動を行いました。 | B          | 【課題】<br>ガイドの活躍の場を継続的に作る必要があります。<br><br>【今後の取組方針】<br>今後は「ガイドボランティアの会」の立ち上げに向けて進めていきます。                      |

【評価：A…推進できている、B…推進しているが課題がある、C…推進できていない】

| 実施内容・成果<br>(DO)   | 評価<br>(CHECK) | 課題・今後の取組方針<br>(ACTION)  |
|---|---------------|---|
| 取組③ 片岡城跡をはじめとする文化財の活用に関する調査・研究  |               | 総合戦略 -  |
| <p>【取組の概要（背景・目的等）】<br/>片岡城跡をはじめとする文化財等の調査と活用研究を進めていきます。</p> <p>【実施内容・成果（R04）】<br/>片岡城跡については、文化財の発掘調査は行っていないのが現状です。維持管理のため樹木消毒業務・草刈業務を実施しています。また、環境整備の活動を主としているボランティア団体「片岡城址盛り上げ隊」に片岡城の歴史を学んでいただくため、文化財専門員による出前講座を実施しました。</p> <p>片岡城跡の現状は、北西部の低地側の王寺町方面からは樹木や竹が密集しているため、視認が出来ないの状況です。遠方からでも片岡城跡の主郭の位置を把握していただくため、樹木や竹を一部伐採し、片岡城跡を垣間見ることができるような条件整備を町制50周年事業として実施し、目印として「のぼり旗」を設置しました。</p> <p>毎年秋に「歴史おもしろフェスティバル」が開催されていますが、令和4年度は田原本町唐古・鍵遺跡で行われました。商工会等と協力し上牧町文化財の啓発を目的にブースを設置しました。商工会の「黒カレー」の試食とともに、上牧ささゆり回廊の紹介をはじめ、絵本「かんまきかわらのおはなし～ささゆりと中大兄皇子～」の展示、片岡城の説明板や上空からの動画を放映しました。またステージでは職員による上牧町のアピールも行いました。</p> | B             | <p>【課題】<br/>片岡城跡においては、現時点で解明されている内容を基に、主にソフト面で上牧ささゆり回廊を中心に、下牧地区の施設「ほほ笑みサロン」を利用しながら、普及啓発を行っていますが、今後の活用の方向性を早急に決めていく必要があります。</p> <p>令和5年度は、北葛城郡4町「すむ・奈良・ほっかつ事業」において「御墳印帖プロジェクト」を実施するにあたり、庁内連携を図る必要があります。</p> <p>【今後の取組方針】<br/>片岡城跡の今後の活用については、部局横断的に調整会議を行っていく方針です。</p> |